

「工業」における倫理観や安全意識について

新学習指導要領工業科の目標に、工業技術者としての倫理観を確実に身に付けさせることが明記されました。県立福岡工業高等学校では規範意識と技術者倫理の育成に関する指導法について文部科学省の指定研究を行いました。研究では、行為の良否の判断が難しい曖昧事例の線引き問題を手だてとし、生徒個々の考えを客観的に表出させ、互いに比較させながら学び合わせるという指導法を取り入れ、成果をあげました。

教育センターでは、平成25年度からの新学習指導要領実施に向けて実践事例の収集と研究成果の普及に努めており、平成23年度から5年研における研修の柱の一つと位置付けました。平成25年度までの3年間で13名の先生方に事例研究をしていただき、資料の提供をしていただきましたので、今回CDにまとめて配布いたします。学習指導案や学習プリントは、PDFファイルの他に、ワープロ文書（Wordや一太郎）で提供しているので編集可能になっています。生徒の状況に合わせて各学校で活用をしていただきたいと思います。

お忙しい中、事例研究をしていただいた13名の先生方には改めて感謝申し上げます。

平成26年3月18日

岩手県立総合教育センター 研修指導主事 小野寺 秀樹